



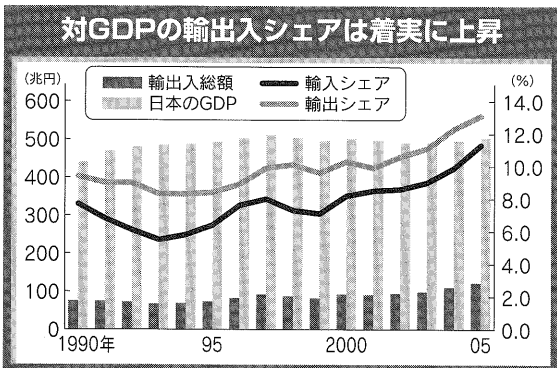
貿易比率上昇で 家計も「世界標準」

世 界貿易は着実に拡大し
ており、世界全体のG
DPに占める輸出金額シェア
は2000年の24%から05年
には28%まで上昇した。日本
も例外ではない。図は過去15
年にわたる日本のGDPとそ
れに占める輸出入金額のシェ
ア推移を示したものだ。過去10
年間のGDPはほぼ横ばい。
だが、輸出入金額は着実に増
大し、対GDPの貿易比率は
上昇の一途をたどった。

貿易比率の上昇で、家計に
とっても海外要因の重要度が
増している。つまり、輸入比
率の高まりに応じて個人消費
は海外要因(為替動向を含む)
からより大きな影響を受け
る。さらに輸出比率の上昇で、
主に輸出依存度が高い企業の
賃金水準が微妙に変化する。
輸出入比率は今後も上昇する
はずであり、家計のポートフ
ォリオを組むにあたっては、
世界標準というキーワードを
持つても良いと思う。

これまでは「個別株」では
なく「日本の株式全体(代表
がインデックスファンド)」
を買うことで、ある種の安心
が得られていたのではない
か。しかし、世界経済の同時
性、同質性が進んでいく中で
は、「日本株全体に投資する」
場合の「全体」は徐々に相対
化されて行かざるをえない。
現時点で「全体性」といえ
ばグローバル投資ではない
か。つまり通貨においても、
資産クラス別(株式、債券、
REIT等)においても可能
な限り分散投資が実行されて
いる資産(ポートフォリオ)
を保有することだ。最も手軽
に利用できるのがグローバル
資産分散型の投資信託と思
う。「3資産分散」や「3分
法」といった名称のファンド
だ。「世界中の金融資産全体
をベンチマークにして収益が
変動するポートフォリオ」と
言える(もともと、最終的に
円資産に換算されるのだが)。
現在国内で運用されている
グローバル資産分散型ファン
ドのうち、注目されるものを
表に示した。ただし、最低限

の留意点を述べたい。まず、
世界レベルでの分散投資を目
指しており、短期で高い収益
を狙うという性格のファンド
ではないことをよく理解して
おくこと。次に、目立って高
いパフォーマンスは期待でき
ないこと。さらに、グローバ
ル資産分散ファンドとは言っ
ても、その基本的なアセット
アロケーションの考え方には
相当の差があることを認識す
ることだ。つまり、「REIT
Tを含めるかどうか」「債券
と株式のバランスからどの程
度収益の安定性を求めている
か」など、各ファンドで考え
方が異なる。これは表からも
おわかりいただけると思う。



主要グローバル資産分散型ファンド一覧

(2006年8月末基準)

ファンド名	会社名	当初設定日	基準価格 (円)	純資産 (百万円)	騰落率 (%)					基本的なアセットアロケーション (%)
					3カ月	6カ月	1年	2年	3年	
財産3分法ファンド(不動産・債券・株式) 毎月分配型	日興	2003. 8. 5	12,135	1,007,059	3.7	3.3	13.5	25.4	39.4	国内REIT25、外債50、国内株25
GW7つの卵	日興	2003. 2.28	11,157	616,467	4.7	2.9	17.5	31.9	40.1	日本株35、海外株式35、国内債10、外債20
りそな・世界資産分散ファンド	大和	2005.11.18	10,494	205,021	10.0	7.5				世界債券33、世界株式33、世界REIT33
野村世界6資産分散投信(分配コース)	野村	2005.10. 3	10,637	165,704	5.6	4.7				債券70(国内20、海外50)、株式20(5、15)、REIT10(5、5)
三菱UFJ 3資産分散ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ	2005.12. 9	10,095	85,556	3.5	2.3				国内株20、国内REIT20、外債60
フィデリティ・世界3資産・ファンド(毎月決算型)	フィデリティ	2006. 3. 3	10,387	73,998	7.1					世界債券70、世界株式15、世界REIT15
DIAMバッシュ資産分散ファンド	興銀第一ライフ	2005.12.28	10,510	49,356	8.4	6.0				外債50、外国REIT25、国内株25
グローバル財産3分法ファンド(毎月決算型)	国際	2005.10.14	11,085	41,231	11.2	6.3				世界債券33、世界株式33、世界REIT33
利回り財産3分法ファンド(不動産・債券・株式) 毎月分配型	日興	2003.12.18	12,259	38,327	3.4	1.8	9.1	20.9		外債60、国内REIT35、国内株式5
野村世界6資産分散投信(安定コース)	野村	2005.10. 3	10,438	32,317	3.6	2.2				債券70(国内60、海外10)、株式20(5、15)、REIT10(5、5)
3資産バランスオープンアルファ	中央三井	2006. 3.31	9,921	31,520	2.6					外債50、日本株40、国内REIT10
世界三資産バランスファンド	野村	2005. 9. 1	10,640	29,301	6.2	5.9				債券70、株式20、REIT10、ユーロ30、米ドル25、円25
野村世界6資産分散投信(成長コース)	野村	2005.10. 3	11,257	24,862	5.7	2.8				債券20(国内10、海外10)、株式70(35、35)、REIT10(5、5)
住信 財産四分法ファンド(毎月決算型)	住信	2006. 5.30	10,431	24,340	5.1					日本株20、海外株式10、外債60、国内REIT10
バランス物語30(安定型)	興銀第一ライフ	2000.12.27	10,676	20,719	2.1	0.2	6.0	11.7	15.1	国内債券65、国内株式20、外国株式5、外債10
三菱UFJ 財産分散ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ	2006. 2.17	10,268	15,121	3.8	3.0				国内株30、国内REIT20、外債50

注) 騰落率については収益分配金の再投資は考慮せず